

一 般 質 問 通 告 書

令和 7年 2月 27日

高島市議会議長 河越 安実治 様

高島市議会議員 6番 吉里 浩恵

次の事項について質問いたしたいので通告します。

※質問項目（番号）が2以上ある場合は、次のどちらかに○をつけてください。

- ・ 質問番号1の用紙にだけご記入ください。
- ・ 質問が一つだけの場合は必然的に1となりますので、記入は不要です。

初問は { 1. 全項目一括質問一括答弁
② 項目ごとに一括質問一括答弁

（質問番号 1）	第2次高島市道路整備プログラムにおける
発 言 事 項	消雪事業の現状と今後の予定について
要 旨 （項目だけでなく、質問の趣旨が理解できるように記入してください。）	
本市では、冬季における積雪が交通や市民生活に大きな影響を及ぼします。特に、大雪時には孤立が懸念される集落が存在するにもかかわらず、本市の道路整備プログラムの消雪事業の整備路線においては、これらの地域の優先度が低いランクに分類されている状況です。 また、除雪作業が困難な独居高齢者の住む地域では、積雪のため車両の通行ができなくなった場合、緊急搬送の遅延が懸念されます。本市においてもこの様な地域の安全確保は喫緊の課題であると考えます。 加えて、現存する消雪施設の老朽化が進んでおり、その維持管理が適切に行われなければ、道路の陥没や破損といった新たなリスクが生じる可能性があります。この点についても早急な	

対応が求められます。

消雪事業は、市民の生命と生活を守る重要なインフラ施策の一つです。本市のすべての住民が安全に冬を過ごせるよう、より実情に即した事業計画の見直しをご検討いただければと、以下の点について伺います。

① 孤立が懸念される集落のランク見直しについて

- ・現在のランク付けに関して、優先度の低い地域に対する再評価を行う予定はあるか。
- ・住民の声を反映させる仕組みをどのように検討しているのか。

② 高齢者が多い地域への特別対応について

- ・緊急搬送に支障をきたさないための除雪・消雪対策をどのように進めるのか。
- ・民間事業者や地域住民との連携による対応策の検討はあるか。

③ 老朽化した消雪施設の対応について

- ・老朽化が進む施設に対する現状の点検・補修計画はどのようなになっているか。
- ・施設の維持管理が不十分な場合、道路陥没や破損のリスクが高まるが、その対策はどう考えているか。